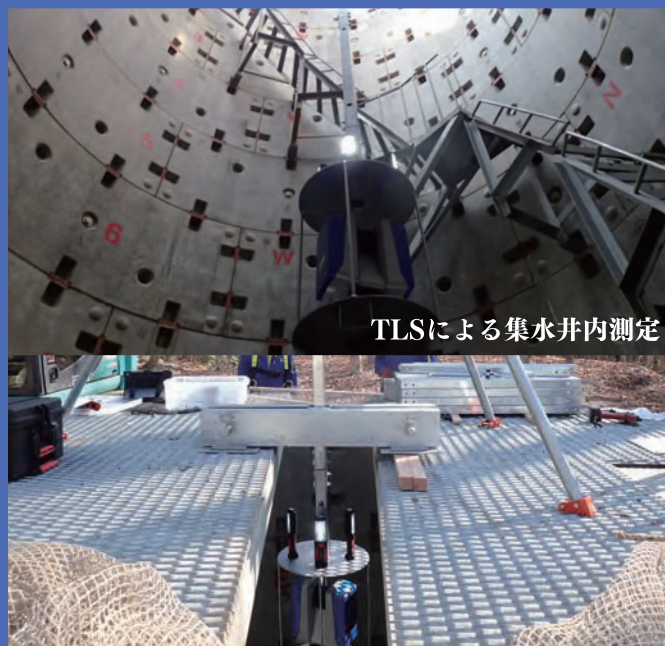
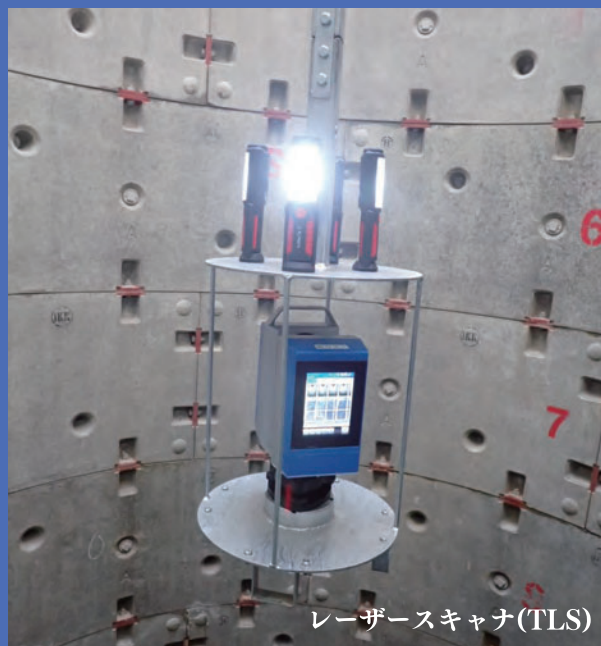


デジタルの眼で維持管理 3Dデータが施設の長寿命化に貢献



施設は建設することのみを考慮するのではなく、維持管理・修繕による長寿命化を図ることが重要であるという観点から、当社の他部門と技術面での連携を図り、きめ細かい維持管理を目指しています。

TLSを用いた測定により、3D点群データでの施設状況が見える化し、次世代に繋げます。

集排水パイプは 水中カメラで動画確認

集排水パイプの詰まりは水中カメラで動画撮影することで、見落としのない点検を実施します。洗浄前後で撮影することにより効果を見える化します。

パイプの破損状況や劣化状況もはっきり確認でき、対策工の検討にも役立ちます。

